かじられてからでは手遅れ　みんなでネズミ退治を

10日から全市一斉駆除運動

今いないからと油断は禁物！—市では今年も「住みよい郷土建設協会」と共催で、全市一斉ねずみ駆除運動を展開します。

期日は、第一次が十一月十日～十二月十日、第二次が来年二月一日～十日です。

昨年度の運動期間中に退治したねずみの数は、確認したものだけで一万一千七百八十匹。その被害額は米に換算して約一億円の巨額にのぼります。

寒くなると屋外に生息しているねずみが、えさを求めて家の中や周辺に集まってきます。この機会にみんなでねずみを退治しましょう。

期間中、市では「ねずみ駆除相談室」（表）を開設するほか、次のことを行います。

◆**薬剤の交付**　町内自治会で一斉に駆除を行う場合、一世帯当たりクマリン原末十五～三十グラムまたはシリロシド原末三～六グラムの基準で無料交付します（調合に必要な材料は町内自治会で準備して下さい）

◆**パッチンの貸し出し**　ねずみ駆除相談室に準備し、隣組または町内単位で無料貸し出しします。

◆**指導会などの開催**　町内会などの要請により、指導会、座談会、映写会などを開催する場合、係員を派遣します。

◆**死鼠の確認と回収**　町内自治会などで一斉駆除を実施した場合、捕鼠の確認、回収は市で行います。（実施することを、あらかじめ係員や相談室にご連絡下さい）。

◆**表彰**　この期間を通じて優秀な成績を上げた町内自治会、個人を表彰。なお三百五十グラム以上の大物を捕った上位五人に大物賞を差し上げます（確認しますので駆除相談室へご連絡下さい）。

ねずみの駆除相談室

衛生課東分室	☎41—4111
衛生課西分室	☎65—0014
中地区事務所	☎74—0321
衛生課松浜分室	☎59—2721
衛生課内野分室	☎62—3405
大形連絡所	☎73—6497
大江山連絡所	☎76—3049
両川連絡所	☎80—2511

詳しくは上記相談室へ

健康一口メモ

“皮膚の健康”

「顔に何もつけるな」なんて考えられないと、あなたは思うでしょう。

しかし、皮膚科医の立場からみれば、皮膚は自然のままにしておくのが理想的です。皮膚には、皮脂を主とする天然のクリームが分泌されるので、少しも心配はいりません。

殺菌剤やホルモン剤等も入っていない普通の化粧せっけんで洗顔することは良いことですが、これだけでは皮膚がこわばって困るという人は、二、三滴のオリーブ油か椿油をすり込んで下さい。十日もすれば、皮膚もツルツルしてきます。

昔から下町などでよく使われたこぬか袋（布の袋にこぬかの純粋のものを入れる）には、皮膚の洗浄や保護の作用があり、昔の皮膚科では、ぬか油の軟膏やぬか浴を実際にしたくらいですから、お勧めできる方法です。

美しい皮膚を保つためには、皮膚に外から加わる刺激を避けることです。かぶれなくとも、皮膚を荒す外からの刺激はいくらもあります。なるべくいろいろのものを皮膚につけないことが大切です。

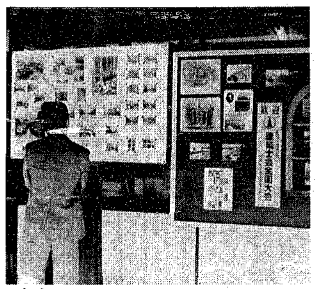
（新潟市医師会）

「新潟の明治・大正建築展」開かる

新潟百年資料保存会（金井二郎理事長）では、市、市教育委員会、建築士会の後援を得て、十月十八日から二十四日まで、市庁舎前で「新潟の明治、大正建築展Ⅰ」を開きました。

この建築展は、建築士会の創立三十周年と建築士会全国大会を記念して行われたもので、明治、大正の新潟市内の建築物の記念写真数百点が展示されました。現市庁舎になっている新潟奉行所を初め、万代橋、旧制高校、市街地の家並み、銀行、デパートなどの写真のほか、菊のご紋の入った戸など、当時の建築物の一部も飾られました。

会場には、数千人の市民が訪れ、昔懐しい写真に見入っていました。



多くの人が訪れ、熱心に見入っていました。

石油温風ヒーターの知識

ファンヒーター　灯油をガス化させて空気と混合して燃焼させ、ファンで強制対流させる解放型石油ストーブで、据え付け工事が不要のため（移動可能）、最近よく売れています。

安全性および使用上の注意

▼ファンで熱とともに排気ガスをまき散らすため、三十分に一回は窓を開けて換気が必要です。特にタイマー付きの時は、起床前にセットして寝込んでしまうと酸欠や炭素中毒の危険があります。

▼温風吹き出し口は熱風が出ます。金属製ルーバーの温度は一三〇～三〇〇度にもなります。触れたり、長時間吹き出し口の前にいるのは危険です。

▼カートリッジタンクを内蔵していますが、重量も芯式の倍もありますので、動かす時には注意が必要です。

FF暖房機　室内の空気は汚しませんが、暖房機が固定されるので設置場所をよく考えましょう。

使用上の注意

▼温風下吹き出しタイプでは、吹き出し口の近くに幼児、老人、病人を寝かせないこと。脱水症状での死亡事故が起きています。

▼内蔵の加湿機の性能では不十分です。別置の加湿機が必要ですが、手入れ不十分の場合カビをまき散らし、アレルギーの原因になるので注意を。

保健婦による健康相談

地区	月日	時間	会場
赤塚	11・8	午前10時～午後3時	赤塚連絡所
内野	11・10	午後1時～3時	五十嵐一の丁公会堂
中野小屋	11・11	午前10時～午後3時	中野小屋農業協同組合
山ノ下	11・8	〃	中地区公民館
石山	11・10	午後1時半～3時	（医師による相談）石山地区保健センター
鳥屋野	11・11	〃	鳥屋野自治会館
松浜、南浜、濁川	11・12	午前10時～午後3時	北地区保健センター

※正午から午後1時までは受け付け休みます。

◆老人出張相談（60歳以上）

月日	時間	会場
11・8	午後1時半～3時	寿楽園
11・11	午前10時～正午 午後1時～3時	大江山荘（医師による相談もあります）
11・12	午後1時半～3時	鳥屋野荘

無料税務相談

—新潟税務署—

月日	時間	会場
11月11、12、13日	午前10時～午後4時	ダイエー新潟店
11月15、16日	〃	大和デパート

必ず「換気」を忘れずに！

～11月はガス安全強調月間～

◆ガスを正しく安全に使うアドバイス

- 使わない時はガス栓を閉めましょう
- 点火したら必ず目で確かめましょう
- ゴム管はしっかりと安全バンドで
- 部屋の換気に心がけましょう
- 排気筒を正しく取り付けましょう
- ガスに合った正しい器具を使いましょう

◆ガスもれに気づいたら

夜中でもすぐ北陸ガスへ連絡を。新潟（☎28—2131）、松浜（☎58—3081）

「全国物価統計調査」にご協力を

11月8日から19日まで「昭和57年度全国物価統計調査」が実施されます。全国20万店舗の主な取り扱い商品の価格やサービス料金を調査します。調査員が伺いましたらご協力をお願いします。

成人病食事相談

日時　11月10日午後1時～3時
会場　石山地区保健センター
申し込み　電話で会場へ

婦人の健康と成人病うす味料理講習会

日時　11月11日午後1時半～3時半
会場　北地区保健センター
内容　映画、試食と相談など
持参品　みそ汁牛乳びん半分程度
問い合わせ　東保健所へ

糖尿病教室

会場　東保健所
持参品　筆記用具、試食代200円、糖尿病食品交換表　**定員**　20人（先着順）
申し込み　電話で会場へ

月日	時間	内容
11・15	午後1時～4時	糖尿病について、食事の基本(1)
11・19	〃	食品交換表とその実際、食事の基本(2)
11・26	午前10時～午後零時半	食品の正しい計量法、調理実習、食事の基本(3)

〈入場無料〉

第5回　糖尿病を知る集い

だれでもお気軽に参加を！

日時　11月13日午後零時半～4時半
会場　自治会館6階ホール（県庁本館前）
内容　花積正夫“病気と仲良くつきあう方法”、津田晶子医師“病気の話”ほか
問い合わせ　新潟糖友会、渡辺（☎66—5111内線210）へ

献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場
11・7	午前9時半～午後3時半	立正校成会新潟教会（鐙1）
11・8	午前10時～午後4時	清水フード青山店前（青山）
11・9	午前9時半～午後4時	三幸製菓㈱（新崎）
11・11	午後1時～3時半	大谷商会㈱（逢谷内）
11・12	午前9時～正午	法務省合同庁舎（西大畑）
	午後1時～3時半	新潟地方合同庁舎（西大畑）
11・13	午前10時～午後4時	市役所前（西堀6）

※正午から午後1時まで受け付け休みます。

保健所・保健センター電話案内

東保健所	☎41—4111
西保健所	☎66—5171
石山地区保健センター	☎86—4450
鳥屋野地区保健センター	☎85—2373
北地区保健センター	☎59—7332
西地区保健センター	☎62—3405
坂井輪地区保健センター	☎60—3255

幼児の食事講習会

～卵を使った料理とおやつ調理実習～

日時　11月16日午前10時～正午
会場　東保健所
対象　1～5歳児をお持ちのお母さん
持参品　エプロン、三角きん、母子手帳
申し込み　電話で会場へ

曽野木地区

育児相談

日時　11月10日午後1時～3時
会場　鐘木会館
対象　57年8・9月生まれの乳児をお持ちのお母さん　※医師による相談もあります　**持参品**　母子手帳、筆記用具

離乳食講習会

対象　生後4カ月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん
持参品　母子手帳

月日	時間	会場	申し込み
11・10	午後1時～3時半	東保健所	当日会場へ
11・18	午後1時半～3時半	鳥屋野地区保健センター	電話で予約

健康づくりうす味料理講習会

月日	会場	時間
11・11	鐙集会所	午後1時半～3時半
11・16	鐙潟公会堂	午前10時～正午

※みそ汁の塩分測定をしますので、みそ汁を牛乳びん半分くらいお持ち下さい。調理実習もあります。

57年度　インフルエンザ予防接種日程表

事故防止のため下記のことにご注意とご協力を！

（一般）東保健所管内日程

会場名＼種別	インフルエンザ 1回目	インフルエンザ 2回目	対象校区	受付時間
鳥屋野地区保健センター	11・24	12・16	上所、上山	午後一時三十分から午後二時三十分まで
	11・26	12・20	女池、鳥屋野	
曽野木連絡所	11・24	12・16	曽野木	
両川連絡所	11・24	12・16	酒屋、割野	
中地区公民館	11・24	12・16	山の下、桃山	
南浜連絡所	11・25	12・17	南浜、太郎代、太夫浜	
濁川連絡所	11・25	12・17	濁川	
東山の下小学校	11・25	12・17	東山の下、下山	
石山地区保健センター	11・25	12・17	中野山、南中野山、江南	
	11・26	12・20	山潟、東中野山、桜が丘	
鐘木会館	11・29	12・21	東曽野木	
木戸小学校	11・29	12・21	木戸、牡丹山、竹尾	
大江山農村環境改善センター	11・30	12・22	大渕、丸山	
大形連絡所	11・30	12・20	大形	
北地区保健センター	11・30	12・22	松浜、太夫浜、下山	
東保健所	11・29	12・21	万代、南万代、笹口	
	11・30	12・22	沼垂、長嶺、江南	
		12・24	未接種者	

（一般）西保健所管内日程

会場名＼種別	インフルエンザ 1回目	インフルエンザ 2回目	対象校区	受付時間
赤塚小学校	11・24	12・7	赤塚	午後一時三十分から午後二時三十分まで
笠木小学校	11・24	12・7	笠木	
木山小学校	11・26	12・10	木山	
小瀬小学校	11・26	12・10	小瀬	
五十嵐小学校	11・29	12・13	五十嵐	
青山小学校	11・30	12・14	青山	
有明台小学校	11・30	12・15	有明台	
新通小学校	12・1	12・16	新通、坂井東	
小針小学校	12・2	12・17	小針、東青山	
新潟小学校	12・2	12・17	新潟、大畑、礎	
湊小学校	12・3	12・20	湊、栄	
入舟小学校	12・6	12・21	入舟、豊照	
西地区保健センター	12・8	12・16	内野、西内野	
浜浦小学校	12・9	12・23	浜浦	
坂井輪地区保健センター	12・15	12・22	坂井輪、真砂	
西保健所	11・25	12・3	関屋、鏡渕、白山	
		12・17	未接種者	

お願い

※当日の朝と昼の体温を計っておいて下さい。

※問診票が一枚で不足の方は、当日会場に備え付けてあります。

※問診票の保護者欄には必ず記名・押印下さい。

※車でのご来場はご遠慮下さい。

対象者

◎インフルエンザ

1．接種を希望する満4歳以上の人（幼稚園児または、保育園児は満3歳以上）ただし、事業所等に勤務する者を除く。

2．料金

満15歳以上満65歳未満…………1回 310円
ただし、高校生は無料です。
満15歳未満・65歳以上……………無料
（昭和57年12月末日で65歳以上）

◎なお：生活保護世帯の方は民生委員または、福祉事務所長の証明書、市民税非課税世帯の方は市役所市民税課（5階）で発行する証明書を持参すれば無料です。

問い合わせ　東保健所保健予防課防疫係（☎41—4111）　西保健所保健予防課防疫係（☎66—5171）

接種を受けられない人

①発熱している人、または著しい栄養障害のある人。

②心臓血管系の病気、じん臓病または肝臓病にかかっている人で、現在具合の悪い人。

③予防接種液の成分によってアレルギーを起こす恐れのある人（例えば、インフルエンザでは「けい卵」「けい肉」を食べるとジンマシンになる人など）、アレルギー体質またはけいれん体質の人。

④以前に予防接種を受けて重い副反応を起こしたことがある人。

⑤接種を受ける前、一年以内にけいれん（ひきつけ）を起こしたことがある人。

⑥妊娠していることが明らかである人。

⑦一カ月以内に急性灰白髄炎（小児マヒ）、麻しん（はしか）、風しん、BCG、おたふくかぜのいずれかの予防接種を受けた人。

⑧一週間以内にその他の予防接種（百日せき、ジフテリア、破傷風、インフルエンザ、日本脳炎、ワイルなど）を受けた人。

⑨一カ月以内に麻しん（はしか）、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜにかかった人。

⑩その他予防接種を行うことが不適当な状態にある人。

受ける前と受ける時の注意

①予防接種には思いがけない副反応が伴う場合があります。健康状態の良いときに受けて下さい。

②健康状態を知るためにかかりつけの医師の健康診断を受けましょう。

③接種を受ける日の前日に入浴し清潔な肌着を着用して下さい。

④接種当日の朝とお昼には家庭で必ず体温を計り、問診票に記入して下さい。

⑤問診票および母子健康手帳（予防接種手帳）をよく読み、問診事項を正確に記入し、手帳とともに忘れずにご持参下さい。また、お子さんの健康状態をよく知っている保護者同伴でお出かけ下さい。

接種のあとの注意

①接種のあとはなるべく早く帰宅して静かに休み、受けた日とその翌日は過激な運動や入浴は避けて下さい。特に「インフルエンザ」の予防接種を受けた大人は「酒」は飲まないで下さい。

②接種部位は清潔にしておいて下さい。

③接種後その部位が赤くなったり、痛んだり、軽いだるさ、頭痛、発熱、寒む気がすることがありますが、普通は二、三日中に自然になくなります。

しかし、高熱やけいれん、その他異常な症状が出たときは、速やかに医師の診察を受けるとともに、保健所に通報して下さい。

接種会場をきれいに

接種会場はあなたのお子さんの入学される学校や皆さんの大切な施設ですから、土足、菓子やその他のゴミなどで汚さないようにし、また授業の妨げになったり、忘れ物や履物の間違いのないようにして下さい。

なお、東・西保健所、各地区保健センター以外の会場は土足厳禁ですので必ずスリッパを持参して下さい。

おしらせ

麻しん（はしか）予防接種は、「新潟市麻しん（はしか）予防接種委託医療機関」と表示がしてある医療機関で接種を受けて下さい。

これらの医療機関には「予防接種券」と問診票が備えてありますので、接種を受けに行くときは母子健康手帳（予防接種手帳）、印鑑、筆記用具を持参して下さい。

予防接種券と問診票は、東西保健所、各地区事務所・連絡所にも備えてありますので、近くの人は利用して下さい。

なお、麻しん予防接種を受けたあと、一カ月間は他の予防接種を受けられません。接種日など、かかりつけの医師と事前によく相談するようにして下さい。

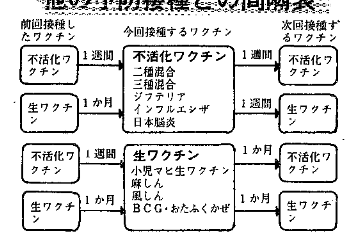
対象年齢は、生後十二カ月（満一歳）から生後七十二カ月（満六歳）になるまでの人です。

生後十八カ月（一歳半）から生後三十六カ月（満三歳）になるまでの間に接種を受けることが望ましいとされています。

乳・幼児の予防接種の種類と受ける時期

種類		期別		対象期間・接種回数	備考
定期の予防接種	三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）	第1期	1回目	生後24か月（個別接種は生後3か月）から生後48か月になるまでの間に、3週間から8週間の間隔で3回接種を受けます。	なるべく、生後48か月になるまでの間に1期2期とも終了することがのぞましい。
			2回目		
			3回目		
		第2期		第1期終了後12か月から18か月になるまでの間に、1回接種を受けます。ただし、第1期終了後18か月を経過した場合でも、生後66か月になるまでの人は接種を受けられます。	
	二種混合（ジフテリア・破傷風）	第1期	1回目	満4歳をすぎた人で三種混合の接種を受けていない人は、生後48か月を超え生後72か月になるまでの間に3週間から8週間の間隔で3回接種を受けます。ただし、三種混合の接種は不適当であるが、二種混合は適当である人については生後24か月から接種を受けられます。	三種混合の接種を完了した人は、二種混合の接種を受ける必要はありません。
			2回目		
			3回目		
		第2期		第1期終了後12か月から18か月になるまでの間に、1回接種を受けます。ただし、第1期終了後18か月を経過した場合でも、生後72か月になるまでの人は接種を受けられます。	
	急性灰白髄炎（小児マヒ）	1回目		生後3か月から生後48か月になるまでの間に、6週間以上の間隔をおいて2回経口投与を受けます。	なるべく、生後18か月になるまでの間に1回目・2回目とも終了することがのぞましい。
		2回目			
	麻しん（はしか）			生後12か月から生後72か月になるまでの間に、「新潟市麻しん（はしか）予防接種委託医療機関」と表示してあるかかりつけの医療機関で1回接種を受けてください。	生後18か月から生後36か月になるまでの間に終了することがのぞましい。
	ツベルクリン反応検査とBCG接種			生後3か月から生後48か月になるまでの間にツベルクリン反応検査を行い、陰性と判定された人はBCG接種を受けます。	
臨時の予防接種	日本脳炎	初回	1回目	満3歳になったら、1週間から2週間の間隔で2回接種を受けます。	
			2回目		
		追加		初回の2回目接種の翌年1回、その後は3年から4年に1回接種を受けます。	
	インフルエンザ	毎年		満4歳（園児等は3歳）になったら、1週間から4週間の間隔で毎年2回接種を受けます。	

他の予防接種との間隔表



---------- きりとり線 ----------

1回目
2回目

インフルエンザ予防接種問診票

接種対象者	氏名・性別	（男・女）	昭和　年　月　日生（満　歳　か月）
	住所	新潟市　番地　電話（　）　番　号	乳幼児　生まれた時の体重　グラム　分娩　正常・異常

上記接種対象者の健康状態は下記のとおりですが、適当な場合接種を望みます。

昭和　年　月　日　保護者の氏名（成人の場合は本人）　㊞

◉よく読んであてはまるところを◯でかこみ、また必要なところに記入してください。

1	今日おひるの体温は何度でしたか。（朝の体温もはかってきてください。）	あさ　度　分	ひる　度　分	再検（　度　分）
2	1か月以内にポリオ（小児まひ）、麻しん（はしか）、ふうしん、BCG、おたふくかぜのいずれかの予防接種をうけたことがありますか。		ある	ない
3	1週間以内にその他の予防接種（百日咳、ジフテリア、破傷風、インフルエンザ、日本脳炎、ワイルなど）をうけたことがありますか。		ある	ない
4	現在健康で元気ですか。		元気でない	元気です
5	病後で弱っているとか、いちじるしい栄養障害で医師にかかっていますか。		いる	いない
6	現在かぜ、下痢などの急性の病気で医師にかかっていますか。かかっていれば病名（　）		いる	いない
	心ぞう病、腎ぞう病、肝ぞう病など慢性の病気にかかっていますか。かかっていれば病名（　）		いる	いない
	今回の予防接種について医師から指示をうけましたか。	うけなかった	禁じられた	許された
7	1か月以内にはしか、ふうしん、水ぼうそう、おたふくかぜなどにかかりましたか。かかっていれば病名（　）		かかった	かからない
8	たまごをたべてじんましんがでたり、下痢をすることがありますか。		ある	ない
9	くすりをのんで皮ふにほっしんがでたり注射にまけたことがありますか。		ある	ない
10	ぜんそく、鼻アレルギー、じんましんやしっしんのでやすい方だと思いますか。（でやすい病名を◯でかこんでください。）		思う	思わない
11	いままでにうけた予防接種でとくにぐあいのわるくなったことがありますか。あれば予防接種名（　）		ある	ない
12	1か年以内にけいれん（熱によるひきつけを含む）をおこしたことがありますか。		ある	ない
13	（女子の場合）現在妊娠していますか。	している	かもしれない	していない
14	特記事項		ある	ない

医師の意見	特記事項（必要のある場合記入）	判定（◯で囲む）	予防接種　不適当　適当	No
	問診医	接種医		接種量　ミリリットル

（昭和　年　月　日接種）

保6.5.11　A5　1:55　57.11

◉問診票を忘れたり、記入もれや押印のない場合予防接種をうけられないことがあります。

---------- きりとり線 ----------